

パッケージデータの解説書

■オープンデータの利用について

- ・応募条件に係るオープンデータは、以下にアクセスし、表示したいデータのURL欄をコピーして、アプリケーションに利用することができます。

「オープンデータの使い方」ページ:

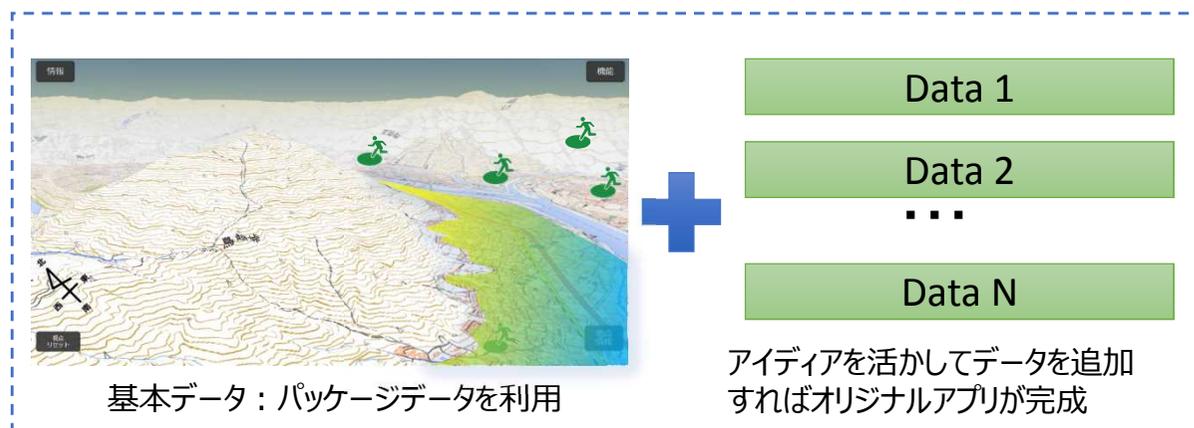
「<https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/copyright/opendata.html>」

■原データ出典の明示について

- ・上記のオープンデータは出典を記載することで利用することができます。
- ・出典の記載方法は、「ハザードマップポータルサイト」として、上記の「オープンデータの使い方」ページへのリンクをつけてください。

■パッケージデータについて

- ・タイルデータを組み合わせて各災害情報に必要なレイヤをまとめたものです。
- ・パッケージの種類は洪水と土砂災害を用意しています。
- ・パッケージデータと他のデータを組み合わせてアプリに彩りを加えてください。



洪水

- ・浸水想定区域
- ・標高タイル
- ・指定緊急避難場所(洪水)

土砂災害

- ・急傾斜地の崩壊警戒区域(茨城県)
- ・土石流警戒区域(茨城県)
- ・地すべり警戒区域(茨城県)
- ・標高タイル
- ・指定緊急避難場所(崖崩れ、土石流及び地滑り)

■パッケージデータの適用方法のサンプル

ここでは地理院地図のGitHub (URL: <https://github.com/gsi-cyberjapan/gsimaps>) からダウンロードしたデータはDドライブの直下に「GSIMaps」という名前で保存しています。

- ①パッケージデータのファイル名を「layers1.txt」に変更してください。
- ②①のファイルを“D:¥GSIMaps¥layers_txt”フォルダにコピーしてください。

○変更前

情報リスト

検索例: 写真/標高/災害

OFF 表示範囲に絞込み

トップ

- 平成30年北海道胆振東部地震
- 平成30年7月豪雨
- 大阪府北部を震源とする地震
- 新着・注目
- ベースマップ
- 空中写真・衛星画像**
- 起伏を示した地図
- 土地の特徴を示した地図
- 地図の更新情報や提供地域等
- 基準点・測地観測
- 地震・台風・豪雨等、火山
- 指定緊急避難場所
- 地理教育の道宝箱
- 他機関の情報
- ベクトルタイル提供実験

情報リスト

検索例: 写真/標高/災害

OFF 表示範囲に絞込み

トップ > 空中写真・衛星画像

- 全国最新写真 (シームレス) 解説
- ↳全国最新写真 (シームレス) 撮影期間 解説
- 2007年〜 解説
- ↳2007年〜撮影期間 解説
- 2004年〜 (簡易空中写真) 解説
- 1988年〜1990年 解説
- 1984年〜1987年 解説
- 1979年〜1983年 解説
- 1974年〜1978年 解説
- 1961年〜1969年 解説
- 1945年〜1950年 解説
- 1936年頃 解説
- 東日本大震災後正射画像
- 単写真 解説
- 全国ランドサットモザイク画像 解説
- 世界衛星モザイク画像 解説

○変更後

情報リスト

検索例: 写真/標高/災害

OFF 表示範囲に絞込み

トップ

- 平成30年北海道胆振東部地震
- 平成30年7月豪雨
- 大阪府北部を震源とする地震
- 新着・注目
- ベースマップ
- サンプル(洪水)**
- 起伏を示した地図
- 土地の特徴を示した地図
- 地図の更新情報や提供地域等
- 基準点・測地観測
- 地震・台風・豪雨等、火山
- 指定緊急避難場所
- 地理教育の道宝箱
- 他機関の情報
- ベクトルタイル提供実験

情報リスト

検索例: 写真/標高/災害

OFF 表示範囲に絞込み

トップ > サンプル(洪水)

- 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 解説
- 標高タイル 解説
- 指定緊急避難場所 (洪水) 解説

■レイヤ定義の設定について

- ・レイヤ定義は layers1.txt で設定します。
(※ダウンロードしたパッケージデータのファイル名をlayers1.txtに変更して下さい)
- ・ layers1.txt はJSON形式で記載します。

layers1.txt のサンプル

洪水浸水想定区域(想定最大規模)のサンプル

```
{
  "layers": [
    {
      "type": "Layer",
      "id": "shinsuishin_Kuni",
      "title": "洪水浸水想定区域(想定最大規模)",
      "url": "https://disaportaldata.gsi.go.jp/raster/01_Flood_I2_shinsuishin_Kuni_data/{z}/{x}/{y}.png",
      "attribution": "<a href='https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/copyright/opendata.html' target='_blank'>ハザードマップポータルサイト</a>",
      "legendUrl": "https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/copyright/img/shinsui_legend2-1.png",
      "minZoom": 2,
      "maxZoom": 17,
      "html": "<div class='gsi_layerinfo_subtitle'>洪水浸水想定区域(想定最大規模)のラスターデータです。</div>"
    }
  ]
}
```

```
{
  "type": "Layer",
  "id": "hyoukou",
  "title": "標高タイル",
  "url": "https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/dem/{z}/{x}/{y}.txt",
  "attribution": "<a href='https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html' target='_blank'>地理院タイル</a>",
  "minZoom": 0,
  "maxZoom": 14,
  "html": "<div class='gsi_layerinfo_subtitle'>標高タイルのテキストデータです。</div>"
}
]}
```

標高タイルのサンプル

■ layers1.txtの設定変更について

例: 標高タイルを土石流警戒区域(茨城県)に変更する場合
(変更箇所は赤字となっています)

○変更前

```
{
  "type": "Layer",
  "id": "hyoukou",
  "title": "標高タイル",
  "url": "https://cyberjapandata.gsi.go.jp/xyz/dem/{z}/{x}/{y}.txt",
  "attribution": "<a href='https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html' target='_blank'>地理院タイル</a>",
  "minZoom": 0,
  "maxZoom": 14,
  "html": "<div class='gsi_layerinfo_subtitle'>標高タイルのテキストデータです。</div>"
}
```

○変更後

```
{
  "type": "Layer",
  "id": "dosekiryuokeikaikuiki",
  "title": "土石流警戒区域",
  "url": "https://disaportaldata.gsi.go.jp/raster/05_jisuberikeikaikuiki_data/08/{z}/{x}/{y}.png",
  "attribution": "<a href='https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/copyright/opendata.html' target='_blank'>ハザードマップポータルサイト</a>",
  "legendUrl": "https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/copyright/img/shinsui_legend2-1.png",
  "minZoom": 2,
  "maxZoom": 17,
  "html": "<div class='gsi_layerinfo_subtitle'>茨城県の土石流警戒区域のラスタデータです。</div>"
}
```

■ レイヤ定義 Layer のプロパティ (参考 : <http://leafletjs.com/reference-0.7.7.html>)

属性名	属性値	意味	デフォルト
type	Layer	Layerであることを示す。	(必須)
id	文字列	表示状態の再現に使用。 ココタイル に収録。	""
title	文字列	レイヤの名前。レイヤツリーのテキストとして使用。	(必須)
url	URL	タイルデータのテンプレートURL	(必須)
subdomains	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
attribution	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
cocotile	true/false	ココタイル を使って表示範囲に絞込みを有効にするかどうか。	true
minZoom	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
maxZoom	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
maxNativeZoom	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
iconUrl	URL	レイヤを表現するアイコンのURL	""
legendUrl	URL	凡例のURL	""
styleurl	URL	ベクトルタイルのstyle.jsを指定する場合に記述。	""
errorTileUrl	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
bounds	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ	L.TileLayer と同じ
html	文字列	レイヤに関する説明をHTMLで記述。	""

■レイヤ定義 LayerGroup のプロパティ

属性名	属性値	意味	デフォルト
type	LayerGroup	LayerGroupであることを示す。	(必須)
id	文字列	LayerGroupを一つのレイヤとして扱う場合に記述	""
title	文字列	レイヤグループの名前。レイヤツリーのテキストとして使用。	(必須)
toggleall	true/false	下位レイヤ群を「全表示」「全非表示」するボタンを表示するかどうか。	false
entries	Layer 及び LayerGroupの配列	下位にあるLayer 及び LayerGroup群	[] (entries属性かsrc属性のいずれかが必須)
src	URL	entriesの配列の内容が存在するlayers.txtのURL	"" (entries属性かsrc属性のいずれかが必須)
iconUrl	URL	レイヤグループを表現するアイコンのURL	""
legendUrl	URL	凡例等のURL	""
html	文字列	レイヤグループに関する説明をHTMLで記述。	""